

中段・枕棚セット

- 【中段セット】
- ・FTCシリーズ
 - ・Cシリーズ
 - ・Vシリーズ

- 【枕棚セット】
- ・レギュラーシリーズ
 - ・Cシリーズ
 - ・Vシリーズ
 - ・Cシリーズパイプ付
 - ・Vシリーズパイプ付

取扱説明書

必ずお読みください



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL (087) 825-3621	FAX (087) 825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL (087) 825-3632	FAX (087) 825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL (087) 806-3660	FAX (087) 825-3645
	中部営業チーム	TEL (087) 825-3622	FAX (087) 825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL (087) 825-3623	FAX (087) 825-3647
	中四国営業チーム	TEL (087) 825-3624	FAX (087) 825-3648
	九州営業チーム	TEL (087) 825-3625	FAX (087) 825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2チーム	TEL (087) 825-3662	FAX (087) 825-3669

- ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。
- お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

(※1) 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ・やけど・感電などをさす。
(※2) 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさす。



「してはいけない」を示します。



「必ず行なっていただくこと」を示します。

注意



● 製品に乗らない。

棚板に乗ったり、ハンガーパイプにぶら下がったりしないでください。破損、落下してケガをするおそれがあります。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



● 耐荷重の目安を必ず守る。

耐荷重を超える重量の収納物を棚板に載せたり、ハンガーパイプに吊るしたりしないでください。また収納物を載せたり吊るしたりする際は、集中荷重にならないよう、瞬間的に大きな荷重がかからないようにしてください。破損、落下してケガをするおそれがあります。

※詳しくは下記の「耐荷重の目安値」をご参照ください。

ご使用上のお願い



● 粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らない。

表面化粧がはがれるおそれがあります。



● 油やインクの付着に注意する。

溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。



● 水濡れに注意する。

製品に直接水をかけたり、濡れた物を置いたりしないでください。表面化粧の剥がれや反りの原因となります。



● キズに注意する。

物の出し入れ時等にキズを付けないよう注意してください。

耐荷重の目安値

パーツ	条件	耐荷重の目安値
中段セット FTCシリーズ Cシリーズ Vシリーズ	幅2000mm未満	200kg ※1
	幅2000mm以上 (束補強必要)	
枕棚セット レギュラーシリーズ Cシリーズ Vシリーズ	幅2000mm未満	70kg ※2
	幅2000mm以上 (吊木・吊金具・樹脂受金具補強必要)	
枕棚セット Cシリーズパイプ付 Vシリーズパイプ付	幅2000mm未満	70kg ※2 (ハンガーパイプに掛かる荷重も含む)
	幅2000mm以上 (吊木・吊金具・樹脂受金具補強必要)	
パイプ	ブラケットピッチ1000mm以下	20kg

お手入れ



● 日常のお手入れ方法

乾いた柔らかい布で乾拭きする。

● 汚れがひどい場合

中性洗剤を水で薄めたものを布にしみ込ませ、強く絞って拭き取り、良く乾燥させる。



● 換気をする。

押入内部には湿気がこもりがちです。結露やカビの発生原因となりますので、時々内部の収納物を出し、充分な換気を行なってください。

ご注意

- 上記の数値は目安であり保証値ではありません。
- パイプに物を吊り下げる場合、棚板の上に載せる物の重さと合計して棚板の耐荷重の目安値をこえないようご注意ください。
- ※1 中段セットVシリーズをL型に施工した場合の耐荷重の目安値は、150kg（中段1セットあたり）となります。
- ※2 枕棚用エンド・連結パネルを使用して枕棚を連結する場合の耐荷重の目安値は50kg（枕棚1セットあたり）となります。